

日本代表チーム欧州遠征 (4)



LM2x 須田選手（アイリスオーヤマ）、浜田選手（明治安田生命）

6月15日（月）

昨日までの嵐のような天気と打って変わって、この日は久しぶりに太陽を拝むことができました。いつものように8:30にホテルを出発すると、月曜日になったからか道路が非常に混んでおり、通常15分くらいで到着するところを30分弱要しました。会場に着くと、今まで見てきたような海のようなコースではなく、対岸の山と建物もよく見え、水面も非常に穏やかな美しいコースでした。リギング会場の地面は濡れているものの、空気がカラツとしており午前中の時点ではさわやかな陽気で絶好の乗艇日和となりました。

左上: LW2x 納田選手 (関西電力小浜)、高島選手 (米子東高校)

右上: LW2x 上野選手、上田選手 (ともに明治安田生命)

左下: LM1x 古田選手 (明治大学)

右下: LM4- 片岡選手 (明治安田生命)、田立選手 (戸田中央総合病院RC)、西村選手、今井選手 (ともにNIT東日本) (奥に石田選手 (東レ滋賀))



時差調整の済んでいるフルーは2000mレースを分割したイメージの400m-on/100m-off/400m-on/100m-off/400m-on/100m-off/500m-onのプログラムを実施し、改めてレースでのスピードを確認しました。男子シングルの福井選手と古田選手は並べてトレーニングをしていました。この日は現地のイタリアチーム含め多くのフルーが乗艇しており、コースも賑わっておりました。

午後は本来16:00出発の予定でしたが、18:00より雷雨予報とのことで15:30にホテルを出発することにしました。この時点では日差しがとても強く真夏のような暑さでした。イタリアにきて長袖とローイングタイツが手放せないような寒さだったのが、今日はローイングスーツのみ、という選手が多くなりました。

雷雨が心配されるために18:00前には乗艇を切り上げるということでUT中心のトレーニングになりました。午前中よりは風が強くなっていましたが、スタート付近以外はそれほどコンディションも悪くないようで、真夏の太陽の下しつかり漕ぎこんでいました。

左上: LM4- 杉嶋選手、石田選手 (ともに東レ滋賀)、小林選手 (戸田中央総合病院RC)、陶山選手 (明治安田生命)

右上: LW2x 上野選手、上田選手 (ともに明治安田生命)

左下: LM1x 福井選手 (東レ滋賀)

右下: LM4- 片岡選手 (明治安田生命)、田立選手 (戸田中央総合病院RC)、西村選手、今井選手 (ともにNIT東日本)



案の定17:00過ぎになると雷雲らしきものが迫ってきて、雷鳴も遠くから聞こえてきました。その頃には全クルー艇を上げ、コーチ陣に再びリギングを確認してもらい、18:00過ぎには会場をあとにしました。

ホテルから少し歩いたところでいつも夕食をとっており、19:00ごろにそこに向かう際に大雨が降ってきて、乗艇中ではなくて良かったと心底思いました。